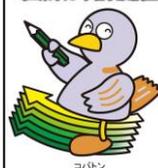


たしかめプリント【小学校三〜四年生】言語①

年 組 番 名 前

埼玉県学力学習状況調査



次の一と二のことわざの意味を、1から4までの中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましよう。

レベル7

一 「石の上にも三年」

- 1 何事もやってみないと、よさが分からないこと。
- 2 あることが得意な人でも、失敗することがあること。
- 3 住み慣れると、そこが一番暮らしやすくなること。
- 4 しんぼう強くやれば、よい結果が得られること。

一

レベル5

二 「急がば回れ」

- 1 その人のためになる注意は、なかなか聞き入れられにくいこと。
- 2 ていねいに取り組んでも、いっこうに手ごたえがないこと。
- 3 時間がかかっても、安全で着実な方法を選ぶほうがよいこと。
- 4 何事も用心に用心を重ねて取り組むことは難しいこと。

二

たしかめプリント【小学校三〜四年生】言語②

年 組 番 名 前

埼玉県学力学習状況調査



次の一と二の故事成語の使い方として最もふさわしいものを、1から3までのの中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましよう。

レベル8

一 「五十歩百歩」

- 1 姉と私は、残りのケーキをどちらが食べるのかもめていた。すると、母が私たちを注意して、もめごとに関係のない弟に食べさせた。弟にとっては、五十歩百歩だ。
- 2 私たちの学級では、学年で行われる学級対抗ドッジボール大会での優勝をめざして、ほかの学級よりもずっと前から練習を始めた。だから、優勝できたのは、五十歩百歩だ。
- 3 山口さんと川島さんが、学校で出された宿題を五回忘れたのか、六回忘れたのかで言い争っていた。このようなことで言い争う二人は、五十歩百歩だ。

一

レベル8

二 「百聞は一見にしかず」

- 1 友達の野村さんは、先生の説明のはじめの部分を聞くと、結論まで見通すことができるという。百聞は一見にしかずということが出来るんだ。
- 2 私は、夕日が美しいことで有名な海岸を訪れ、その美しさを自分の目で見て実感することができた。まさに百聞は一見にしかずだ。
- 3 私は、人からいろいろと細かく注意されることがいやだ。しかし、友達に百聞は一見にしかずだと助言されたので、そのことをよく考えてみようと思う。

二

たしかめプリント【小学校三〜四年生】言語③

年 組 番 名 前

レベル6

次の【文章の一部】の——部の言葉の意味を、国語辞典を使って調べます。——部の「はかる」の意味は、あとの【国語辞典の一部】の1から4までの中のどれに当たりますか。一つ選んで、その番号を書きましよう。

【文章の一部】

小学生の運動習慣の調査によると、体育の授業以外では、運動をほとんどしない小学生が多いことが分かった。このことから、小学生が運動をする機会が増加をはかる必要があると考える。

ㄱ (内容が続く) ㄱ

【国語辞典の一部】

は

- 1 はかる 【計る】(動) 時間・温度などを調べる。例 タイムを計る。
- 2 はかる 【測る】(動) 長さ・高さ・広さなどを測定する。例 身長を測る。
- 3 はかる 【量る】(動) 重さ・分量などを調べる。例 体重を量る。
- 4 はかる 【図る】(動) いろいろと考えて計画する。例 解決を図る。

答え



たしかめプリント【小学校三〜四年生】言語④

年 組 番 名 前

一 1と2の文の主語として適切なものを、アからエまでの中からそれぞれ一つ選んで、その記号を書きましょう。

1 ア 降あっていた 雨いが、 急うに やえんだ。

2 ア ぼくいの 妹うの 誕たん生じ日じつは、 五ご月げつ二に日にちだ。

二 1から3までの文は、下の【文の型】のア・イ・ウのどの型に当たりますか。適切なものをそれぞれ一つ選んで、その記号を書きましょう。

【文の型】

1 私わたしは、国語の学習で感想文を書いた。

2 頂上ちやうじやうから見える景色けしきは、すばらしい。

3 日本で一番高い山は、富士山ふじさんだ。

ア 「何は（が）」と「何だ」

イ 「何は（が）」と「どうした」

ウ 「何は（が）」と「どんなだ」

二の3	二の2	二の1

一の2	一の1



たしかめプリント【小学校三〜四年生】言語⑤

年 組 番 名 前

次の1と2の言葉を、例のように、ローマ字でていねいに書きましょう。また、3のローマ字は、ひらがなでていねいに書きましょう。

(例) [いぬ] ⇨
れい

 i n u

1 [りんご] ⇨

2 [あさって] ⇨

3 hyaku ⇨ [_____]



たしかめプリント【小学校三〜四年生】言語⑥

年 組 番 名 前



古川さんは、ことわざの意味を辞書で調べて、ことわざカードを作っています。次の

ア

イ

に入れることわざの使い方^{れい}の例として最も適切なものを、あとの1から3までの中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましょう。

レベル5

三度目の正直

(意味)

一度や二度で思い通りにならなくても、三度目ではうまくいくものだ。

(使い方の例)

ア

1 どんなに得意なことでも、時には失敗することもあるよ。三度目の正直だよ。

2 多くのものを一度にやろうとするとうまくいかない。三度目の正直だね。

3 一本めと二本めのシュートは外れたけど、次は決まるよ。三度目の正直だよ。

ア

もちほもち屋

(意味)

何事も、それぞれのせん門家や得意とくな人にまかせるのが一番だ。

(使ひ方の例)

イ

1 もちほもち屋と言うように、人の好みはいろいろで、しゅみはいろいろあつた方がよい。

2 もちほもち屋と言うように、卓球たつきゅうの審判しんぱんなら卓球クラブの友達にたのお方がよい。

3 もちほもち屋と言うように、好きな作家の本を見つけたら時間を気にせず読んだ方がよい。

イ

たしかめプリント【小学校三〜四年生】言語⑦

年組 番号前

北村さんは、読んでいた本の中に出てきた表現の意味と使い方をカードにまとめています。北村さんが書いた【カード】の **ア** ・ **イ** の中に入る内容として最も適切なものを、あとの1から4までのの中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましょう。

【カード】

心を打たれる

◆意味：

ア

◆使い方：

イ



イ

4 3 2 1

1 オーケストラの演奏をきき、心を打たれる。
 2 地域の発展のために、長い間、心を打たれる。
 3 相手に失礼のないように心を打たれる。
 4 同級生に心を打たれることなく相談する。

ア

4 3 2 1

1 一つのこと集中する。
 2 遠りよする。
 3 感動する。
 4 あれこれと心配する。

ア
イ

たしかめプリント【小学校三〜四年生】言語⑧

年 組 番 名 前

大山さんは、春休みの出来事について文章を書いたあと、読み返して、……部と——部とのつながりが合っていない文があることに気づきました。次の【春休みの出来事の一部】をよく読んで、あとの（問い）に答えましょう。

【春休みの出来事の一部】 文のはじめにある数字は、その文の番号を示しています。

- ① ぼくは、校庭で野球の練習を毎日がんばりました。その努力は見事に実りました。
- ② ぼくたちのチームは、地区大会で優勝したのです。
- ③ 今年の春休みは、とてもじゅう実したものとなりました。でも、反省していることもあります。
- ④ 反省点は、用具の手入れをあまりしませんでした。これからは、練習だけではなく、用具の手入れもしっかりがんばりたいと思います。



(問い)

-----部と

部とのつながりが合っていない文の番号を、

①から④までの中から

一つ選んで書きましょう。また、-----部はそのままにして、文の意味が変わらないように、選んだ文を正しく書き直しましょう。

選んだ文の番号……

書き直した一文

たしかめプリント【小学校三〜四年生】言語⑩

年 組 番 名 前

岸さんは、「インタビューの様子」の中の「習うより慣れよ」ということわざの意味を調べて、ノートにまとめています。次の【ノートの一部】の **ウ** に入る例として最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

【ノートの一部】

習うより慣れよ

(意味)

ものごとは、人に教わるよりも、自分で実際にやってみるほうがよく身につくということ。

(使い方の例)

ウ

- 1 何度も乗って練習すれば、自転車にうまく乗れるようになるよ。習うより慣れよだよ。
- 2 どんな所でも、住み慣れればよい所だと思おうようになるよ。習うより慣れよだよ。
- 3 新しいくつは最初のはきごころが悪いけれど、数日はくと足になじむよ。習うより慣れよだよ。
- 4 一生けん命がんばったから、あれこれ考えず気長に結果を待とうよ。習うより慣れよだよ。

